2017年 九州北部豪雨災害と 今後の対策



資料 9

日 時: 平成29年12月20日(水) 10:00~17:30

会 場: 日本学術会議講堂(東京都港区六本木7丁目22番地34号)

主 催: 日本学術会議 土木工学・建築学委員会

日本学術会議 防災減災・災害復興に関する学術連携委員会

防災学術連携体

参加費: 無料

申込方法: 防災学術連携体ホームページからお申込下さい。 http://janet-dr.com/

定 員:300名

問合せ先: 防災学術連携体: 菅原健介(土木学会) sugawara@jsce.or.jp 03-3355-3443

小野口弘美 info@janet-dr.com

※当日は配布資料はありません。発表パワーポイントは、前日の夕方に上記ホームページに掲載



開催趣旨

にも多くの学会が、豪雨災害軽減のための現地調査や研究に取り組んでいます。 気象庁などの最新情報を掲載し、 災害と今後の対策」を開催致します。多くの関係者のご参集をお願いいたします。 七月七日にこの豪雨災害のホームページを開設し、学会の調査情報、国土交通 、生し、八月に政府はこの災害を「激甚災害」に指定しました。防災学術連)携体の参加学会の発表を主とし する台風・豪雨災害とその対策 日本学術会議と防災学術連携体は、 《発しています。本年七月五日・六日には 、関係者間の情報共有に努めてきました。この た公開シンポジウム「二〇 」を共同主催しました。この 一七年九 | 平成二八年||二月||日にシンポジウム「激甚 州北部 九州 一七年九州北部豪雨 !注目 度は、 、これに 防災学術 建携体は

写真提供:国土交通省九州地方整備局

防災学術連携体(2017年10月時点)

安全工学会横断型基幹科学技術研究団体連合環境システム計測制御学会

空気調和·衛生工学会 計測自動制御学会

こども環境学会

砂防学会

石油学会 ダム工学会 地盤工学会 地域安全学会

地理情報システム学会 十木学会

日本安全教育学会

日本応用地質学会 日本海洋学会

日本海洋字会 日本火災学会 日本火山学会

日本火山子云 日本風工学会 <u>日本活断層</u>学会 日本看護系学会協議会

日本機械学会

日本気象学会 日本救急医学会

日本計画行政学会

日本建築学会

日本原子力学会 日本公衆衛生学会

日本古生物学会

日本コンクリート工学会 日本災害看護学会 日本災害情報学会 日本災害復興学会 日本自然災害学会

日本森林学会

日本地震学会 日本地震工学会

日本地すべり学会 日本自治体危機管理学会

日本社会学会

日本集団災害医学会

日本造園学会 日本第四紀学会 日本地域経済学会 日本地球惑星科学連合

日本地形学連合

日本地質学会日本地図学会

日本地理学会

日本都市計画学会 日本水環境学会

日本リモートセンシング学会

日本リモートセンシン 日本緑化工学会 日本ロボット学会 農業農村工学会 廃棄物資源循環学会



司 会 防災学術連携体副代表幹事 依田照彦

10:00 開 会

開催趣旨 日本学術会議 土木工学・建築学委員会委員長 米田雅子

挨 拶 日本学術会議 副会長 武内和彦 来賓挨拶 内閣府 防災担当 政策統括官 海堀安喜

10:15 基調講演

「異次元豪雨災害から学ぶこと」 防災学術連携体幹事・九州大学名誉教授 小松利光

10:40 セッション ① 「気象と地形などの状況」

コーディネーター: 日本学術会議 小池俊雄

「平成 29 年 7 月九州北部豪雨の発生要因の分析と予測可能性」 日本気象学会 竹見哲也 「平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害と地図」 日本地図学会 大木章一 「平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害への地理空間情報の活用」 地理情報システム学会 三谷泰浩 「九州北部豪雨による低地での土砂災害の発生状況と地理学的課題」 日本地理学会 黒木貴一

11:50 — 昼食休憩(45分) —

12:35 セッション ② 「洪水・土砂・流木災害のメカニズム ①」

コーディネーター: 日本学術会議 望月常好

「九州北部豪雨災害の降雨流出・洪水氾濫現象の解明と再現シミュレーション」 日本自然災害学会 佐山敬洋 「斜面崩壊、土石流、流木泥流の連鎖複合型災害」 砂防学会 丸谷知己 「九州北部豪雨において特徴的な斜面崩壊の発生メカニズムについて」 日本地すべり学会 後藤 聡

13:30 セッション 3 「洪水・土砂・流木災害のメカニズム ②」

コーディネーター: 日本学術会議 池田駿介

「平成 29 年 7 月九州北部豪雨における土砂災害について - 地盤工学的視点から - 」 地盤工学会 廣岡明彦 「九州北部豪雨による山地流域での土砂災害の発生状況と地形地質の関係」 日本応用地質学会 井口 隆 「平成 29 年 7 月九州北部豪雨における農地・農業用施設の被災状況」 農業農村工学会 梶原義範

— 休憩(10分) —

14:40 セッション 4 「避難情報の伝達・避難と救援」

コーディネーター: 土木学会 塚原健一

「災害情報と自治体の対応 - 日本災害情報学会調査団調査から -」 日本災害情報学会 首藤由紀 「2017 年 7 月九州北部豪雨災害における「# 救助」ツィートの実態・課題」 日本自然災害学会 佐藤翔輔「2017 年九州北部豪雨による人的被害の特徴」 日本自然災害学会 牛山素行「九州北部豪雨災害における保健医療活動」 日本集団災害医学会 小早川義貴

15:50 セッション 5 「復旧・復興対策」

コーディネーター: 土木学会 塚田幸広

「平成 29 年九州北部豪雨災害により発生した災害廃棄物等の発生・処理について」 廃棄物資源循環学会 中山裕文 「地域住民・被災自治体と協働する復旧・復興を見据えた継続的支援」 土木学会 島谷幸宏

16:30 パネルディスカッション 「2017 年九州北部豪雨災害から学ぶ教訓と今後の対策」

コーディネーター: 防災学術連携体 小松利光 パネリスト:(50 音順) 日本学術会議 池田駿介 日本学術会議 小池俊雄 日本自然災害学会 高橋和雄 防災学術連携体・土木学会 廣瀬典昭 日本学術会議 望月常好

17:25 閉会挨拶 防災学術連携体代表幹事 和田 章

17:30 閉 会